

### 2022年10-12月期 GDP 2次速報予測

株式会社三菱総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:藪田健二)は、内閣府より3月9日(木)に公表予定の2022年10-12月期のGDP速報(2次QE)について予測を行いました。  
2022年10-12月期の実質GDPは、季節調整済前期比+0.1%(年率+0.2%)と予測します。

2022年10-12月期の実質GDP成長率は、季調済前期比+0.1%(年率+0.2%)と、1次速報値(同+0.2%(年率+0.6%))から下方修正を予測する。

下方修正の主因は民間在庫変動の下振れである。民間在庫変動は、季調済前期比寄与度▲0.6%ポイントと1次QE時点(同▲0.5%ポイント)から下方修正を予測する。法人企業統計調査によると、2022年10-12月期に原材料在庫の積み増しが一巡し、1次QE時点の推計値を下回ったとみる。民間企業設備投資は、季調済前期比▲0.5%と1次QE時点から据え置きを予測する。公的固定資本形成は、2022年12月の公共工事出来高の上振れを受けて、同▲0.1%と小幅上方修正を予測する。

図表 2022年10-12月期 GDP 2次速報 予測結果

単位：断りがない限り 季調済前期比(%)		2022年 10-12月期 1次QE実績	2022年 10-12月期 2次QE予測	1次QE比 修正幅 (%ポイント)
実質GDP	季調済前期比年率	0.2 (0.6)	0.1 (0.2)	▲0.1 (▲0.4)
民間最終消費支出		0.5	0.5	0.0
民間住宅		▲0.1	▲0.1	0.0
民間企業設備		▲0.5	▲0.5	0.0
民間在庫変動	寄与度	▲0.5	▲0.6	▲0.1
政府最終消費支出		0.3	0.3	0.0
公的固定資本形成		▲0.5	▲0.1	0.4
財貨・サービスの輸出		1.4	1.4	0.0
財貨・サービスの輸入		▲0.4	▲0.4	0.0
内需	寄与度	▲0.2	▲0.3	▲0.1
民需	寄与度	▲0.3	▲0.4	▲0.1
公需	寄与度	0.1	0.1	0.0
外需	寄与度	0.3	0.3	0.0
名目GDP	季調済前期比年率	1.3 (5.2)	1.2 (4.8)	▲0.1 (▲0.4)
GDP デフレーター	前年同期比	1.1	1.1	0.0
国内需要 デフレーター	前年同期比	3.3	3.3	0.0

出所:実績は内閣府「国民経済計算」、予測は三菱総合研究所

## 本件に関するお問い合わせ先

---

### 【内容に関するお問い合わせ】

政策・経済センター 田中康就 菊池紘平 堂本健太  
電話:03-6858-2717 メール:pecmacro@ml.mri.co.jp

### 【報道機関からのお問い合わせ】

広報部  
メール:media@mri.co.jp

---